

第28回 建築生産シンポジウム プログラム

CPD 申請中

建築生産シンポジウムは、建築生産分野の研究の発展を図るとともに、広範囲の分野の研究者・実務者の交流の場を提供することを目的としています。今年度は4年に一度の関西地区での開催となります。

建築生産にかかわる広範囲の領域から、最先端の現状分析や将来展望などに関する発表が行われます。また、今回は関西での開催であることから特別企画として、関西エリアの建築施工事例に関する報告や、関西エリアで仕事をされている専門工事会社経営者によるパネルディスカッションを予定しています。

多くの研究者や実務者にご参加頂き、活発な議論や意見交換がなされることを期待しています。

主催 日本建築学会 建築社会システム委員会

期日 2012年 7月26日(木)~27日(金)

会場 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール I / 京都市左京区吉田本町

URL: <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/clocktower/>

定員 140名

参加費 会員7,000円、会員外9,000円、学生3,000円

申込方法 催し物名称、氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mail アドレスを明記のうえ E-mail または FAX でお申し込み下さい。(定員に達した場合のみお断りの方にご連絡いたします)

申込み・問合せ 事務局研究 G/森田 E-mail morita@ajj.or.jp FAX 03-3456-2058 TEL 03-3456-2057

■ 第1日目 7月26日(木)

講演時間 1編あたり14分(発表11分、質疑他3分)

・開会挨拶 戸倉健太郎(三井住友建設、建築生産小委員会主査) 9:40~9:45

A 生産史 司会:吉田敏(産業技術大学院大学) 9:45~10:27

正見泰(石川県金沢城調査研究所) 加賀八家の作事方の人材確保と役職について

-加賀藩陪臣池上家を中心に-

鈴木光(鈴木建塗工業)

高崎屋左官仕様帳にある土蔵工法の考察

川島智生(京都華頂大学)

設計施工会社・木田組の成立と消滅 -東京・函館を拠点とした鉄筋コンクリート構造のパイオニア的建設会社について-

休憩 10:27~10:40

B 産業構造 司会:持田泰秀(立命館大学) 10:40~11:50

木村正彦

東日本大震災などの建築産業の景気への影響について

(愛知県技術士会・愛知建築士会)

西方典子(芝浦工業大学大学院)

英国の職業訓練・資格制度に関する研究

五十嵐健(早稲田大学)

次世代建設産業モデルの検討

-産業成熟化の中で新たな発展を目指す-

吉田敏(産業技術大学院大学)

建築における技術知識の偏在に関する考察

松山渉(広島大学大学院)

地域に立脚した住生活の継続の支援体制に関する研究

昼食休憩 11:50~13:00

特別企画第一部:関西エリアにおける建築施工事例報告 司会:戸倉健太郎(前出) 13:00~13:56

吉田智憲(竹中工務店)

超高層建物の要素技術と施工および大深度掘削における取り組み

あべのハルカスの超高層・大深度掘削工事の計画と実施

【報告】

田端秀行(三井住友建設)

超高層マンションにおけるリニューアル工事の計画と実施

【報告】

小川雅史(鴻池組)

逆打ち工法によるCFT造高層事務所ビルの施工

【報告】

櫻井信一(大成建設)

人工海水の製造及びびろ過に関する技術開発と評価(京都水族館)

【報告】

休憩 13:56~14:10

特別企画第二部:パネルディスカッション 司会:蟹澤宏剛(芝浦工業大学)

14:10~15:10

関西職人育成一歩の会
コーディネーター:古阪秀三(京都大学)

「元下関係の昔と今、職人の処遇の昔と今」

休憩 15:10~15:25

C ICT活用 司会:多葉井宏(竹中工務店) 15:25~16:21
戸倉健太郎(三井住友建設) ICTを積極的に利用した総合作業所管理システムの構築と運用 【報告】
中島貴春(芝浦工業大学大学院) BIMを用いたバリアフリー法の自動適合判定手法に関する研究
-適合判定アルゴリズムの構築および、建築物移動等利用円滑化誘導基準の判定試行-
嘉納成男(早稲田大学) 点群モデルに基づく既存建物の3次元CADモデルの作成に関する研究
永易修(日本建設業連合会 フジタ) 建築生産の効率化を目的とした生産情報の共通化・標準化等の研究
日建連IT推進部会の活動成果の報告と今後の活動について 【報告】

D 施工新技術・施工管理 司会:曾我行雄(フジタ) 16:21~17:31
塚本政昭(フレスコーフォ) セメント系固化材と現地土を流動化処理したブロック状地盤改良工法の開発
持田泰秀(立命館大学) 熱可塑性樹脂を用いた炭素繊維ストランドロッドの基礎的研究
志手一哉(竹中工務店) 集合住宅における内装仕上工事の特性に関する研究
(その4)多工区同期化工程の計画手法に関する検討
手塚慎一(三井住友建設) 総合建設業の建築工事業所における労務環境に関する研究
その2:工法、工程による労務環境への影響
峰政克義(建築づくり情報研究室) 建築づくりにおける不具合発生の原因についての考察
-多数の協働者の役割と責任に関わる実情とこれからの課題- 【報告】

■ 第2日目 7月27日(金)

E スtock・不動産 司会:持田泰秀(前出) 9:40~10:22
池尻隆史(近畿大学) 住宅ストックの地域格差とその要因の分析手法に関する研究
-市町村レベルの住宅ストックの実態把握手法に関する検討-
秋谷卓希(千葉大学大学院) 空き家の利用促進のための「長期賃貸契約方式」導入の可能性について
森下敦央(京都大学大学院) 都市近郊住宅地K地区とその住まいの30年後の変化の予測

休憩 10:22~10:35

F 設計/施工 司会:浦江真人(東洋大学) 10:35~11:45
平野吉信(広島大学) 設計・施工分離方式とデザインビルドの中間的建築生産方式の発展に関する
-考察 ~英国における事例を中心に~
アゼアニタ・スラトコン Owner-Contractor responsibilities and risks allocation
(千葉大学大学院) :A comparative study of Pure CM and CM as Constructor standard contract
forms of the AIA
小山知弘(広島大学大学院) 工事内容の確定に関する設計・監理業務の方法
~広島におけるケーススタディ~
齋藤隆司(日本郵政) 郵政建築における監督業務の変遷
羽田野将生(三菱地所設計) 戦後の官庁営繕組織における業務機能の外部化に関する研究

昼食休憩 11:45~12:55

G コスト ※1 司会:吉田敏(前出) 12:55~13:37
吉村光央(芝浦工業大学大学院) 設計段階における建築コストマネジメント手法に関する研究
設計事務所・積算事務所・ゼネコンへの調査結果と分析
橋本真一 契約価格情報からみたマンション工事費の価格変動要因と工事費推計に関
(建設物価調査会総合研究所) する研究
岩松準 ミクロデータに基づく建設業の構造分析:建設業の収益性指標の分析
(建築コスト管理システム研究所)

- H 人材育成 ※1** 司会:吉田敏(前出) 13:37~13:51
三原斉(ものづくり大学) インターンシップを中心とする建設現場人材教育に関する研究
その1 全国の建築系大学におけるインターンシップ教育の概要
- I 木材利用 ※1** 司会:戸倉健太郎(前出) 13:51~14:19
樋口貴彦(東洋大学) 地域材を活用した学校施設建設における木材調達手法に関する研究
浦江真人(東洋大学) 木造軸組構法住宅における国産材の利用実態に関する研究
- J エネルギー・モニタリング ※1** 司会:戸倉健太郎(前出) 14:19~15:01
馬郡文平(東京大学) 複数施設における統合エネルギーマネジメントに関する研究
~横浜市金沢区温暖化対策事業における統合エネルギーマネジメント及び
最適化制御に関するケーススタディー~
迫博司(東京大学) エネルギー・モニタリングを活用した高気密・高断熱住宅におけるエネルギー
マネジメントに関する研究
森下有(東京大学大学院) 住宅運用時における機能適応のための情報構成手法に関する一考察
~住宅履歴情報サービスとエネルギーモニタリングサービスの事例より~
- 休憩** 15:01~15:15
- K 維持管理(1)** 司会:山本英雄(大成建設) 15:15~16:25
山本広貴(早稲田大学大学院) 公共文化施設の運営に関する実態調査
-国立美術館の管理体制・維持費用の分析-
藤原誓二(早稲田大学大学院) 公共施設の施設管理に関する動向調査 **【報告】**
水出有紀(前橋工科大学) 運用面からみた公共施設の評価の手法に関する研究
鶴原太郎(早稲田大学大学院) 区分所有建物における公共施設の管理運営実態
・市街地再開発事業の事例を通じた調査研究
森元みどり(早稲田大学大学院) 地方公営病院における施設マネジメントの実態調査
- L 維持管理(2)** 司会:木本健二(芝浦工業大学) 16:25~17:21
佐久間直哉(早稲田大学大学院) アンケートを利用した公共施設現地調査のための優先順位付け手法の検討
~公共施設マネジメント効率化に関する研究~ **【報告】**
恒川淳基(前橋工科大学大学院) 非破壊検査の為の木造大壁の層構成に関する調査研究
海川拓也(前橋工科大学大学院) 長期優良住宅の維持保全計画の最適化に関する研究
-気候差を考慮したマニュアル化の検討
宇治康直(東洋大学) 区分所有マンションの専有部分リノベーション工事に関する研究
~専有部分と共用部分との取り合い工事の関係を中心に~
- ・閉会挨拶** 古阪秀三(前出) 17:21~17:30

※1:セッションGとH及びIとJは司会者の裁量により連続して発表を行い、質疑の時間をまとめる場合があります。

※2:本プログラムは変更になる場合があります。
最新のプログラムを本会ホームページでご確認下さい。
<http://news-sv.ajj.or.jp/jnetwork/scripts/index3.asp>

※3:第1日目(7月26日)終了後、京都大学内レストラン「カンフォーラ」にて懇親会を開催いたします。(会費制)
是非ご参加ください。

【発表者の方へ】

既にご案内のように、今年度よりコンピュータウィルス感染予防のため、発表用パソコンは各発表者の方にご用意いただく方式となりましたので、ご用意の方よろしくご願ひいたします。